

## 緊急雇用・企業支援対策について

「新たな雇用環境の確保と  
市内中小事業所の経営基盤安定確保のために」

### 対策本部の設置

市では、地域経済状況の悪化に対応するため、昨年12月17日に「にかほ市緊急雇用・企業支援対策本部」を立ち上げ、雇用調整対象者の新たな雇用環境の確保や、市内中小事業所の経営基盤安定確保を図るため、各種施策を講じています。

### 対策本部における取り組み

昨年の12月22日に第1回対策本部会議を開催し、市関係部局において考えられる施策について検討しています。26日は第2回対策本部会議を開催し、具体的な施策について協議を行い、本年1月15日の臨時議会で、臨時職員雇用関連予算の措置や中小事業所支援のための条例改正を行っています。これにより、2月から50名が市の臨時職員として勤務しており、また早期就職や技能向上のため開設した20日間のパソコン

### 雇用対策室(仮称)を設置

4月から雇用対策や企業支援を強化するため、これまでの「に



早期就職支援パソコン講習

1月29日には、第3回対策本部会議を開催し、国の雇用創出事業の活用を含め、平成21年度に向けてさらなる支援策を協議しています。長などの措置を講じています。

講習を35名の方が受講しています。また、中小企業振興資金の融資枠の拡大や1年以内の据え置きを含む償還期間の延長、工場誘致条例に基づき一定条件のもと固定資産税の免除期間の延長などの措置を講じています。

1月29日には、第3回対策本部会議を開催し、国の雇用創出事業の活用を含め、平成21年度に向けてさらなる支援策を協議しています。

### 今後の取り組みについて

平成21年度の緊急雇用対策としては、前年度に引き続き、50人を市の臨時職員として雇用を継続し、新たに新卒者雇用助成、介護員養成研修受講費支援、農業・林業・漁業への新規雇用支援などを実施します。

主な関連施策をまとめた表を3ページ上段に掲載しています。

そのほか、国の雇用創出事業である「ふるさと雇用再生特別事業」を有効に活用し、雇用機会の拡大に努めて行きます。

また企業支援としては、21年度から「中小企業ISO認証取得促進事業」や継続事業である「中小企業人材育成事業」、「秋田県経営安定資金融資保証料補助金」「開業開店起業化資金貸付金」などを掲げ、積極的に取り組んでいきます。

## 東北経済産業局長が 市内製造業を視察

当地域は、電子部品産業で県内をリードしているが、その分、

今回の景気後退の影響を強く受けている地域であることから、2月13日には、東北経済産業局長が当市を訪問し、市内製造業の視察のほか、事業主の代表と意見交換を行いました。

意見交換を行った根井局長は、「当地は、高い製造技術を持つ企業がそろっている地域。各企業が持つ強みを生かし、販路拡大を進めるべき」などのほか、景気回復を見据え、新たな取り組みの必要性などを語りました。

問合先 対策本部事務局(産業部商工課内)  
☎ 38-4304



写真中央：当市を訪れた根井局長

### 秋田県知事選挙 投票・開票時間等のお知らせ

◆告示日 3月26日(木)

◆投票日 4月12日(日)

◆期間 3月27日(金)～4月11日(土)

◆会場 象潟公民館大ホール

◆期間 3月27日(金)～4月11日(土)

◆投票日 4月12日(日)

◆開票 4月12日(日)

◆不在者投票 投票日、期日前投票  
投票日、期日前投票期間に投票できない方でも投票できます。  
例えれば、告示前から長期の出張や、出産で帰省中であるとか  
の事由(見込みの場合でも可)  
で投票できない方は、滞在地から投票用紙等の請求をしてください。  
請求に基づき投票用紙等を送付します。(告示前でも請求できますが3月25日以後に郵送します)投票は、滞在地の市・区役所、町村役場で行います。

◆不在者投票  
投票日、期日前投票  
投票日、期日前投票期間に投票できない方でも投票できます。  
例えれば、告示前から長期の出張や、出産で帰省中であるとか  
の事由(見込みの場合でも可)  
で投票できない方は、滞在地から投票用紙等の請求をしてください。  
請求に基づき投票用紙等を送付します。(告示前でも請求できますが3月25日以後に郵送します)投票は、滞在地の市・区役所、町村役場で行います。

### 秋田県知事選挙啓発標語 「一人一人の一票で 拓け秋田の 新時代」

特別賞……齊藤志理さん(上郷小6年)  
最優秀賞……齊藤麻美子さん(上郷小6年)

「一票で 拓く秋田 創り出そう」

問合先 選舉管理委員会  
事務局☎ 43-7506

広報にかほ 21.3.15